

令和4(2022)年度
(公社)日本地すべり学会中部支部総会
議案書

・日時 令和4年4月25日(月)～令和4年5月9日(木)

・場所 オンライン
新型コロナウイルス感染症対策のため電子承認にて実施

※ 電子承認は、令和4年5月9日(24:00)までの結果を集計致します。
それまでに「承認の可否」のお手続きをされていない会員は、全ての議決に
おいてご承認されたものと致しますのでご了承下さい。
承認結果は、令和4年5月13日までに支部ホームページにてご報告致します。
「電子承認のURL」は、会員の皆様にメールにてご案内致します。

【議事】

第1号議案 令和3(2021)年度事業報告に関する件

第2号議案 令和3(2021)年度決算報告の承認に関する件

第3号議案 令和4(2022)年度事業計画(案)の承認に関する件

第4号議案 令和4(2022)年度事業予算(案)の承認に関する件

第5号議案 令和4・5(2022・2023)年度役員承認(案)に関する件



お知らせ

YouTube と Facebook を開設しています。
行事案内やオンライン企画イベントなど動画を配信中です！

支部HP



YouTube



Facebook



【日本地すべり学会中部支部 公式サイト】

令和3(2021)年度事業報告

年 月 日	活 動 内 容	備 考
2021. 4. 9(金)	◆第一回幹事会 (総会議案書及び総会開催方法の検討)	
2021. 4. 26(月)	◆支部総会 [書面表決にて実施]	表決書 提出者数 57名
2021. 7. 28(水)	◆第二回幹事会 (アウトリーチ活動やリモート現地見学会等の開催方法を検討)	
2021. 10. 1(金)	◆リモート現地見学会 ・場 所：オンライン (三重県庁、三重大学、長野市、京都市の計4会場より配信) ・講 演 1：三重県の砂防事業 三重県 県土整備部 防災砂防課 課長 須賀 真司 氏 ・講 演 2：三重県の治山事業 三重県 農林水産部 治山林道課 課長 真弓 伸郎 氏 ・講 演 3：浅里地区の地すべり概要 熊野農林事務所 森林・林業室 森林保全課長 小菅 忍 氏 ・ロケ動画：「浅里地区地すべり 前編、後編(各30分)」 ・講 演 4：浅里地区の地すべり調査結果の報告 (株)キンキ地質センター 片岡 泰 氏 ・講 演 5：浅里地区地すべり対策検討の概要報告 同上(片岡 氏)	参加者 78名
2021. 10. 15(金)	◆第三回幹事会 (オンラインセミナーの開催方法を検討等)	
2021. 10. 25(月)	◆アウトリーチ活動① 「環境防災学～地すべりって何なの?～」への講師派遣 (長野工業高等専門学校)	講 師 3名
2021. 11. 4(木)	◆斜面防災世界フォーラム WEB発表「地すべり学会中部支部での災害伝承、防災教育のとりくみ」	発表者 1名
2021. 11. 12(金)	◆アウトリーチ活動② 地すべり地調査(長野県依頼)	出席者 6名
2021. 12. 2(木)	◆オンラインセミナー ・場 所：オンライン (長野県の2会場と三重県、東京都、静岡県、宮城県の計6会場より配信) ・基調講演：地すべり対策における事前防災の取組と課題 国立研究開発法人土木研究所 上席研究員 杉本 宏之 氏 ・講 演 1：熱海市の土石流災害における点群データ活用 静岡県 交通基盤部 政策管理局 建設政策課 杉本 直也 氏 ・講 演 2：山地災害危険箇所把握のための航空レーザーを用いた地形解析手法 長野県 林務部 信州の木活用課 戸田 堅一郎 氏 ・講 演 3：事前防災のための斜面の危険度評価に向けて 奥山ボーリング(株) 技術部 林 一成 氏	参加者 122名
2021. 12. 10(金)	◆アウトリーチ活動③ 「職員研修」への講師派遣(長野県依頼)	講 師 2名
2022. 1. 7(金)	◆第四回幹事会 (令和3年度総括と次年度計画の検討)	
2022. 3. 31(木)	◆中部支部ニュース発行	

令和3(2021)年度決算報告

当期収益合計(A)	1,317,507 円
当期費用合計(B)	1,316,656 円
当期収支差額(C=A-B)	851 円
前期繰越額(D)	943,557 円
次期繰越額(D+C)	944,408 円(2022年度へ繰越)

☆収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引	摘 要
1. 事業収益	10,000	7,500	△2,500	
シンポジウム収益	5,000	6,000	1,000	・非会員等のオンライン開催参加費
現地検討会収益	5,000	1,500	△3,500	〃
技術講習会収益	0	0	0	・総会が書面評決となったため中止
出版収益	0	0	0	
2. 協賛・寄付	1,010,000	1,010,000	0	
特別協賛法人	250,000	250,000	0	50,000×5口(5法人)
協賛法人	760,000	760,000	0	20,000×38口(38法人)
受取寄付金	0	0	0	
3. 雑収益	0	0	0	
4. 受取利息	0	7	7	
5. 預り金	0	0	0	
小 計	1,020,000	1,017,507	△2,493	
6. 本部仮払金	300,000	300,000	0	
当期収益合計(A)	1,320,000	1,317,507	△2,493	

★支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引	摘 要
1. 事業費	998,635	1,151,594	152,959	
シンポジウム会費	176,410	134,088	△42,322	・オンライン開催のため、講師の旅費等が不要となり支出減
現地検討会費	260,410	584,273	323,863	・開催地が遠方で、ロケ動画撮影に多くのスタッフが必要となったため交通費増
技術講習会費	0	0	0	・総会が書面評決となったため中止
その他事業費	561,815	433,233	△128,582	・支部ニュース発行・災害調査派遣 ・アウトリーチ関係費(Zoom、Youtube等)
2. 管理費	321,365	165,062	△156,303	
給与手当	0	0	0	
会場費	55,000	7,780	△47,220	・コロナ禍のため総会は書面評決
会議費	0	39,000	39,000	・幹事会はオンラインのみ1回、ハイブリッド開催3回の計4回実施
印刷製本費	15,000	13,180	△1,820	
旅費交通費	85,000	66,890	△18,110	・オンライン参加が多く支出減
通信運搬費	40,000	35,022	△4,978	
消耗品費	1,000	0	△1,000	
備品費	0	0	0	
外注費	120,000	0	△120,000	・総会が書面評決となったためゼロ支出
支払手数料	3,000	2,750	△250	
雑費	2,365	440	△1,925	
当期費用合計(B)	1,320,000	1,316,656	△3,344	

上記の通り報告します。

令和4年3月31日

会 計 宮 澤 洋 介
曾 木 芳 介

監査報告書（中部支部）

2022年4月6日

公益社団法人 日本地すべり学会
会 長 平松 晋也 殿

監事 柳澤 豊茂 [印影省略]

監事 市沢 美季 [印影省略]

2021年4月1日から2022年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和4(2022)年度事業計画(案)

年 月 日	活 動 内 容	備 考
2022. 4. 8(金)	◆第一回幹事会 (総会議案書及び総会開催方法の検討)	
2022. 4. 25(月) ～4. 28(木)	◆支部総会 ※ 新型コロナウイルス感染症対策のため電子承認にて実施	
2022. 8. 19(金)	◆第二回幹事会 (現地見学会・シンポジウム等の検討)	
2022. 9. 26(月) ～9. 30(金)	◆第61回研究発表会及び現地見学会 〔福岡県福岡市 ※現地開催とオンラインのハイブリッド方式〕	
2022. 10. 予定	◆現地見学会 〔愛知県内予定(調整中)〕	
2022. 10. 中旬	◆第三回幹事会 (次年度計画の検討・シンポジウム等の準備)	
2022. 11. 予定	◆アウトリーチ活動・会員対策活動 〔一般や学生を対象とした防災教育等(調整中)〕	
2022. 11. 中旬	◆シンポジウム〔詳細未定〕	
2023. 1. 中旬	◆第四回幹事会 (令和4年度総括と次年度計画の検討)	
2023. 3. 下旬	◆中部支部ニュース発行	

令和4(2022)年度事業予算(案)

当期収益合計(A)	1,715,000 円
当期費用合計(B)	1,765,000 円
当期収支差額(C=A-B)	△50,000 円
前期繰越額(D)	944,408 円
次期繰越額(D+C)	894,408 円(2023年度へ繰越)

☆収入の部

科 目	今年度予算	前年度予算	差 引	摘 要
1. 事業収益	405,000	10,000	395,000	・各事業収益は意見交換会費、参加費等
シンポジウム収益	210,000	5,000	205,000	・ハイブリッド開催(予定)
現地検討会収益	195,000	5,000	190,000	・現地開催+動画撮影(予定)
技術講習会収益	0	0	0	
出版収益	0	0	0	
2. 協賛・寄付	1,010,000	1,010,000	0	
特別協賛法人	250,000	250,000	0	50,000×5法人
協賛法人	760,000	760,000	0	20,000×38法人
受取寄付金	0	0	0	
3. 雑収益	0	0	0	
4. 受取利息	0	0	0	
5. 預り金	0	0	0	
小 計	1,415,000	1,020,000	395,000	
6. 本部仮払金	300,000	300,000	0	・本部支出基準に適合
当期収益合計(A)	1,715,000	1,320,000	395,000	

★支出の部

科 目	今年度予算	前年度予算	差 引	摘 要
1. 事業費	1,603,000	998,635	604,365	
シンポジウム会費	641,000	176,410	464,590	・ハイブリッド開催(予定)
現地検討会費	628,000	260,410	367,590	・現地開催+動画撮影(予定)
技術講習会費	0	0	0	
その他事業費	334,000	561,815	△227,815	・支部ニュース発行 ・災害調査派遣 ・アウトリーチ若手育成活動
2. 管理費	162,000	321,365	△159,365	
給与手当	0	0	0	
会場費	8,000	55,000	△47,000	・総会は書面評決、幹事会はハイブリッド
会議費	40,000	0	40,000	〃
印刷製本費	13,000	15,000	△2,000	〃
旅費交通費	66,000	85,000	△19,000	
通信運搬費	30,000	40,000	△10,000	
消耗品費	1,000	1,000	0	
備品費	0	0	0	
外注費	0	120,000	△120,000	
支払手数料	3,000	3,000	0	
雑費	1,000	2,365	△1,365	
当期費用合計(B)	1,765,000	1,320,000	445,000	

第5号議案

(公社)日本地すべり学会中部支部 令和4・5(2022・2023)年度役員名簿(案)

役 職	員 数	氏 名	所 属 等
支 部 長	1 名	堤 大三 (つつみ だいぞう)	三重大学
顧 問	7 名	中村 三郎 (なかむら さぶろう) 北澤 秋司 (きたざわ しゅうじ) 土屋 智 (つちや さとし) 林 拙郎 (はやし せつお) 赤羽 貞幸 (あかはね さだゆき) 八嶋 厚 (やしま あつし) 平松 晋也 (ひらまつ しんや)	防衛大学校名誉教授 信州大学名誉教授 静岡大学名誉教授 三重大学名誉教授 信州大学名誉教授 岐阜大学名誉教授 信州大学
副支部長	2 名	市川 東大 (いちかわ はるひさ) 古谷 元 (ふるや げん)	国土交通省中部地方整備局 富山県立大学
監 事	2 名	柳澤 豊茂 (やなぎさわ とよしげ) 市沢 美季 (いちざわ みき)	長野県砂防課 長野県農地整備課
幹 事 長	1 名	林 孝標 (はやし たかすえ)	長野県砂防課
副幹事長	6 名	大木 克彦 (おお かつひこ) 西道 正浩 (にしみち まさひろ) 辻 克紀 (つじ かつのり) 杉本 敏彦 (すぎもと としひこ) 野村 康裕 (のむら やすひろ) 河邊 努 (かわべ つとむ)	愛知県砂防課 石川県砂防課 岐阜県砂防課 静岡県砂防課 富山県砂防課 三重県防災砂防課
幹 事	14 名	梅崎 健夫 (うめざき たけお) 福山 泰治郎 (ふくやま たいじろう) 飯沼 達夫 (いいぬま たつお) 島田 千亜紀 (しまだ ちあき) 曾野 明洋 (その あきひろ) 高島 誠 (たかしま まこと) 藤井 雄次 (ふじい ゆうじ) 山田 泰弘 (やまだ やすひろ) 井原 一馬 (いはら かずま) 桜井 千寛 (さくらい ちひろ) 三田 智裕 (さんた ともひろ) 柳澤 翔太 (やなぎさわ しょうた) 剣持 淳二 (けんもち じゅんじ) 宮澤 洋介 (みやざわ ようすけ)	信州大学 (編集出版) 信州大学 (企画・総務) 日本工営(株) (企 画) Office アシスト・ゼロ (企 画) 日本工営(株) (企 画) 国土防災技術(株) (企 画) 国土防災技術(株) (企 画) 国土防災技術(株) (企 画・WG対応1) 長野県砂防課 (総 務) 総合地質コンサルタント(株) (総 務) 長野県森林づくり推進課 (総 務) 長野県砂防課 (総 務) 日本総合建設(株) (総 務・WG対応2) 北陽建設(株) (会 計)

※ 「WG 対応」は学会ワーキンググループの支部担当者(WG 対応1: 会員数対策 WG 対応, WG 対応2: アウトリーチ連絡会対応)

特別協賛法人 (5口)

1口

長野県治水砂防協会

(一社)斜面防災対策技術協会富山支部

(一社)斜面防災対策技術協会石川支部

(一社)斜面防災対策技術協会長野支部

(一社)斜面防災対策技術協会静岡支部

協賛法人 (38口)

1口

アスザック(株)

(有)アルプス調査所

(株)アンドー

(株)エスイー

応用地質(株) 長野支店

(株)オサシ・テクノス

小谷建設(株)

Office アシスト・ゼロ

川崎地質(株) 中部支社

関東地質(株) 長野営業所

(株)興和

国土防災技術(株) 長野支店

国土防災技術(株) 静岡支店

(株)サクセン

サンスイ・ナビコ(株)

(株)ジーベック

総合地質コンサルタント(株)

(株)東京電機

(株)中部森林技術コンサルタンツ

(株)中部測地研究所

中部地下開発(株)

(株)千代田コンサルタント

(株)土木管理総合試験所

長野県地質ボーリング業協会

日特建設(株) 長野営業所

日特建設(株) 名古屋支店

日本エルダルト(株)

日本工営(株) 長野事務所

日本工営(株) 名古屋支店

日本総合建設(株)

(株)富士和

フロテックアンカー技術研究会

(株)北信ボーリング

北陽建設(株)

(株)みすず総合コンサルタント

(株)守谷商会

(株)ランドテクト

鷺澤建設(株)

(敬称略) (令和4年4月1日現在)

【(公社)日本地すべり学会 中部支部事務局】

三重大学大学院 生物資源学研究科 資源循環学専攻

森林資源環境学講座 森林環境砂防学研究室内

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

電話 059-231-9509

URL <https://japan.landslide-soc.org/branch/chubu/>

YouTube <https://www.youtube.com/channel/UCtv3G115yJ27yN0ieQHK4fQ>

Facebook <https://www.facebook.com/jisuberi.chubu/>

事務局 長 : 梶持 淳二 1)

事務局 員 : 福山 泰治郎 2)・小野 和行 1)

出納事務担当者 : 曾木 芳史 3)

アウトリーチ担当 : 池部 功一 4)・市沢 美季 4)

小林 裕典 3)・佐藤 知闢 3) 4)

諏訪 有祐 4)・夏目 明歩 4)

※ 所属 1)日本総合建設(株), 2)信州大学, 3)北陽建設(株), 4)長野県